



IMJ NEWS LETTER

発行: 一般社団法人 日本統合医療学会 本部 〒113-0023 東京都文京区向丘1-6-2 Email : info@imj.or.jp FAX : 03-3812-5167

2011年の統合医療を振り返って

2011年12月31日

一般社団法人日本統合医療学会

理事長 渥美和彦

2011年も世界は不安定、不確実、不透明を背景に政治、経済、外交、社会の各分野で相互不和、あるいは相互不信の嵐が吹き荒れた。

さらに、予測を遥かに超える火山の噴火や大震災などの自然災害が加わり、世界的規模の被害が発生した。インド洋における大津波、ニュージーランドにおける地震、我が国の東日本大震災など、枚挙にいとまがないほどである。

また、人類の快樂に対する無限に近い欲望は地球資源の枯渇とCO₂ガス排出による温暖化をもたらし、奇しくも、大量消費社会に対する猛省と人間と自然が共存するための国際的な議論の重要性を改めて喚起することとなった。

このような背景の中、リーダー不在の下に我が国の政治、経済は混乱を極め、依然として社会は閉塞状態が続いている。

日本統合医療学会は統合医療に関係する諸団体に呼びかけ、“日本統合医療学術連合”として政府に対して“統合医療の推進”を呼びかけ、各種の要望を行ってきた。

年初より、鳩山由紀夫前総理、枝野幹事長代理、細川厚労大臣、小宮山厚労大臣、鈴木寛文科副大臣（何れも面談当時）との面談を始め、民主党統合医療推進議連の会議にも出席し、統合医療の普及・発展に対する支援をお願いしてきた。これらは概ね山根隆治外務副大臣の橋渡しであり、同氏には深く感謝する次第である。

尚、山根氏には8月に催行した東日本大震災の視察にも大島九州男議員、梅村さとし議員と共に議連の世話役としてご参加戴いたことを付け加え、改めて御礼を申し上げたい。

また、学会の活動としては、東日本大震災に関する報告会の開催、認定医・師・士の認定セミナー試験の開催、統合医療認定施設の認定、さらに日本医療気功学会の設立に向けた取り組みなどを行ってきた。

現在、厚生労働省の主導による統合医療に関する調査・研究が進められおり、その一環として厚生労働省内に「統合医療検討会」が発足する予定である。しかし、必ずしも、当学会の意見が反映されているとは言えず、政府の姿勢に不満を抱きつつも、更なる積極的な取り組みに期待する次第である。

結びに、一年を振り返り、為すべき事業が充分でなかった項目を挙げ、理事長として至らなかったことを会員にお詫びすると共に、今後も真の医療である「統合医療」の普及・発展に会員の皆さんと心をつなげて全力を傾注する決意を僅かに申し述べる次第である。

1) 学会のPR活動

- ・統合医療の市民レベルの理解を喚起し、普及・発展させるためのパンフレットの作成や市民公開講座などの開催に関する不備
- ・関連諸学会等との連携
- ・近代西洋医学分野への対応
- ・マスメディアへの対応

2) 各委員会の活動の活性化

3) 認定医・師・士の全国ネットワーク化

4) 統合医療認定施設の拡充

5) 府からの研究予算獲得

6) 支部活動に対する支援

7) 賛助会との連携と支援

8) その他

以上